



DYFLEX

# 建築・土木用 軟質形中粘度形注入エポキシ樹脂

・総プロ(土木補修用エポキシ樹脂注入材)2種適合品・NEXCO(ひび割れ注入材)2種適合品

EverBond® EP-302

エバーボンド EP-302 : JAIA-008752 F☆☆☆☆ / JAIA-503735 4VOC 基準適合

【☆主剤3kg+硬化剤2kg=5kgセット】

注入補修用・充填接着用軟質形 中粘度形エポキシ樹脂

## エバーボンド® EP-302

エバーボンド EP-302 は、軟質形中粘度タイプの注入用エポキシ樹脂です。挙動するひび割れに自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (SK グラウトプラグ A 工法) でエバーボンド EP-302 (軟質形低粘度タイプ) を先行注入した後、ひび割れ幅が 0.3mm 以上の場合グラウトプラグ A の圧力タンク内の樹脂がなくなった際に追加注入する軟質形中粘度形エポキシ樹脂です。また、モルタルやタイル浮き部の注入材として追従性及び接着用途としても使用できます。



建築構造物 改修 外壁塗装面



土木構造物 改修 トンネル内壁

### エバーボンド EP-302 の特長

- 混合性・注入性に優れ、作業性が良好です。
- クラックの動きに追従できる柔軟性と強力な接着性により構造物を一体化します。
- 硬化時や経時による収縮がほとんどない為、充填後の肌分かれなどを起こしません。
- ひび割れや外壁の浮き部の隙間に注入してもダレを起こしません。

### エバーボンド EP-302 の用途

- コンクリートの乾燥収縮により、ひび割れが大きくなるとされる際の注入・充填接着
- 挙動するコンクリート構造物のひび割れの隙間やモルタル等の浮き部の注入・充填接着

# 建築・土木用 軟質形中粘度形注入エポキシ樹脂

・総プロ（土木補修用エポキシ樹脂注入材）2種 ・NEXCO（ひび割れ注入材）2種適合品

## 性状

エバーボンド EP-302		
項目	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	乳白色液状（揺変状）	褐色液状（揺変状）
混合比	主剤：硬化剤 = 3：2（重量比）	
混合比重	1.10 ± 0.1g/cm <sup>3</sup>	
可使時間	32分（23 ± 2℃：300g）	

## 物性データ 「コンクリートの耐久性向上技術の開発」（建設省総合技術開発プロジェクト） 注入材および充填材の品質規格（土木補修用エポキシ樹脂注入材）2種に基づく試験

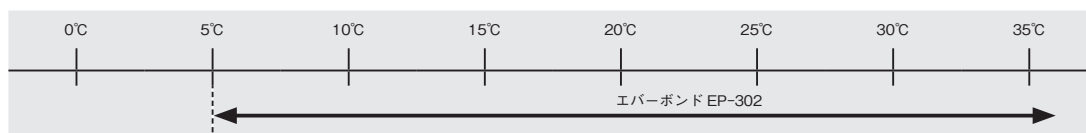
「コンクリートの耐久性向上技術の開発」（総プロ）2種		エバーボンド EP-302	
試験項目	試験結果	規格値	
粘度（チキソトロピック係数）	4	4 ± 1	
可使時間（分）	50	30 以上	
硬化時間（時間）	15.5	16 以内	
硬化収縮（%）	0.03	0.1 以下	
伸び率（%）	80	50 以上	
モルタル付着強さ（乾燥面）（kgf/cm <sup>2</sup> ）	65	60 以上	
付着耐久性保持率（%）	93	60 以上	

## 物性データ 「構造物施工管理要領」東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株) 表3-4-1 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格2種に基づく試験

NEXCO「構造物施工管理要領」ひび割れ注入材（2種）			エバーボンド EP-302		
試験項目	単位	試験結果	規格値		
未硬化の注入材	粘度（チキソトロピック係数）	—	4 ± 1		
	可使時間	min	32	30 以上	
	収縮率	%	1.4	3.0 以下	
硬化した注入材	伸び	%	116	50 以上	
	モルタル付着強さ	乾燥面	N/mm <sup>2</sup>	11	6 以上
		湿潤面	N/mm <sup>2</sup>	8	3 以上
	付着力耐久性保持率	%	82	60 以上	

梱包容量	5kgセット（主剤：3kg、硬化剤：2kg）／ケース
------	----------------------------

## 材料使用温度との目安



※ 詳細な注意事項が必要な場合は、安全データシート（SDS）をご参照下さい。

ダイフレックス製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたすものでもありません。ユーザーは、ダイフレックス製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のカタログ又はリーフレットの最新版に留意して下さい。カタログ又はリーフレットの最新版をご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。

## 株式会社 ダイフレックス

〒107-0051  
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F  
TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375

東京支店 / TEL.03-6432-9433 FAX.03-6432-9574  
大阪支店 / TEL.06-6292-0511 FAX.06-6292-0522  
名古屋支店 / TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992  
横浜支店 / TEL.045-290-9751 FAX.045-290-9755  
札幌営業所 / TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061  
仙台営業所 / TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011  
新潟営業所 / TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011

金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410  
さいたま営業所 / TEL.048-646-4870 FAX.048-646-4871  
千葉営業所 / TEL.043-380-7981 FAX.043-380-7982  
多摩営業所 / TEL.042-402-5200 FAX.042-402-5201  
広島営業所 / TEL.082-568-6085 FAX.082-262-7212  
福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221